

伝統文化継承道場

寒中みそぎ・鎮魂作法錬成会

あまつかみ
天津神

くにつかみ

国津神たち

みそなはせ

おもひたけびて ^あ ^な ^{わぎ} 我が為す業を

この度、新川神社において氏子・崇敬者の方々を対象とした神道行法の錬成会を開催致します。我々の祖先が伝えてきた神道のお祓いの原点であるみそぎと鎮魂作法ですが、残念なことに今まで県内では一般人を対象にして取り組む機会が有りませんでした。そこで新川神社を行場として、どなたでも体験・挑戦して戴ける機会を提供させていただきたく思いました。年齢、性別、は問いません。「やってみよう」という気持ちがあればどなたでも参加してみてください。特に本年厄年を迎えられる方は厄祓に、成人を迎える方は社会人になる決意表明の通過儀礼としてお薦めいたします。

神社本庁神道行法錬成会の指導を受けた神職が初歩からやさしくお導きいたします。

鎮守の杜で日本古来の神道行法を体感して心身共に清々（すがすが）しくなりませんか。

みなさんの参加を心よりお待ちしております。

主 催 新川神社氏子若衆「お宮で飲もう会」 代表 小川博司
記

□ 開催日時 平成26年2月1日 土曜日 午後2時～午後5時 午後6時～懇親会

□ 場 所 新川神社境内にて（受付会場）新庄第一公民館

□ 募集人員 15名～30名程度

□ 参加費 3,500円 [越中ふんどし・鉢巻・風呂入浴料・懇親会参加費含]

□ 持参品

男子：ジャージ・防寒着・草履（ビーチサンダル可）、バスタオル、手ぬぐい

女子：ジャージ・防寒着・水着（無地ワンピース、柄物不可）・草履（ビーチサンダル可）、バスタオル、手ぬぐい

※男子のふんどし、鉢巻は会費に含まれます。女子の白衣・鉢巻は神社で貸し出します。

□ 申し込み 電話にて住所・氏名・連絡先住所・電話番号をお伝え願います。

□ 申込期限 平成26年1月20日(月) 新川神社 禰宜 船木信孝 (076-441-8186)まで

いろいろ（元和二年：1616）な 苦難を乗り越え400年

祝：平成28年 新庄御鎮座400年



新川神社

<http://niikawajinja.com>

日 程

午後2時 参加者集合（新庄第一公民館）

みそぎ作法講習

午後3時 新川神社本殿にて鎮魂作法 講習

午後4時 薬師鉾泉へ移動、改服。男子は越中ふんどしに鉢巻。女子は水着の上に白衣と鉢巻を着用。草履（ビーチサンダル）を履いて新川神社境内まで参進する。

午後4時30分 みそぎ錬成

振り魂 ～ 祓い詞 ～ 鳥船行事 ～ 雄たけび ～ 雄ころび ～

気吹き行事 ～ みそぎ行事 ～ 鳥船行事 ～ 雄たけび ～ 雄ころび ～

気吹き行事 ～ 再拝二拍手一拝 ～ 一拍手 締めのお祝い言葉「おめでとう」

（鳥船行事 和歌）

第一段「朝夕に 神の御前にみそぎして すめらが御代（ミヨ）に仕へまつらむ」

第二段「遠つ神 固め修めし大八洲(オオヤシマ) 天地共に永遠(トハ)に栄えむ」

第三段「天津神 国津神たち みそなはせ おもひたけびて我が為す業（ワザ）を」

（第三段 和歌の意識）天津神、国津神たちよ、神々を思い、姿勢を正して 神々しい神格の顕れを体感する私の行いをご照覧ください。

午後5時頃 薬師鉾泉へ移動、入浴

午後6時 社務所にて直会（鍋宴会）

（※下記写真はイメージです。東京・神田明神主催：寒中褌がまん会の様子）

